

監査報告書

令和2年 5月25日

社会福祉法人播磨町社会福祉協議会
会長 近藤龍樹様

監事 平崎泰彦 

監事 亀井艶子 


私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上のことにより、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告およびその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3) 監査意見（補足）

事 項	監 査 意 見
(1) 役員・理事会等 に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 理事の改選が実施されたが、役員の定数、選任方法、任期、資格要件等ともに適正である。 会長（代表者）の重任登記は期限内に適法に実施されている。 理事会への理事の出席状況は良好である。 理事会・評議員会における審議は適正に行われている。
(2) 事業に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 自治会単位として見守り、支え合いの組織「支え合い連絡会」は3自治会で設置されたが、より一層多くの自治会で設置されることを望む。 各施設とも管理運営に努力し、利用者の方へのサービス提供にも配慮と工夫がなされている。 既存の事業改善や地域福祉活動の発展に関する協議に期待する。
(3) 資産管理 に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 現金の実査、預貯金の残高証明・通帳等との照合を行った結果、正確であった。 資産の総額の変更登記は、期限内に適正に行われている。
(4) 会計管理 に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 会計帳簿は、適正に経理されており、証憑類、その他書類も適正に保存されている。 決算手続きも適正であり、その結果、作成された財務諸表も適正である。
(5) 人事管理	特になし
(6) その他	<ul style="list-style-type: none"> 経理のチェック体制について、充実してきているが、内部統制制度のより一層の確立が望ましい。